

「ほっとルーム」だより



第143号 令和2年7月1日発行
いちき串木野市家庭教育支援連絡協議会
(教育委員会 社会教育課内 TEL 21-5130)

家庭教育について提言をいただきました。

有限会社 串木野自動車教習所 代表取締役 播磨 寿

社会はありとあらゆるルール=約束ごとに溢れています。社会は、このルールで成り立っているといっても過言ではありません。



ところで、幼いお子さんをお持ちのお父さん・お母さん、この幼い最愛のお子様の成長していく過程で、最初に会得しなければならない必要不可欠な社会的ルール、それは、「交通ルール」ではないでしょうか。

交通事故は、高度経済成長期の昭和40年代後半をピークに、減少傾向にあるものの、依然として多くの尊い命が奪われているのも事実です。

この交通事故の惨事から、お子さんを守るため、親御さんの果たすべき役割は、極めて大きいものがあると思います。

新学期も始まりました。今一度、お子さんの目の高さによる通学路の点検を始め、交通安全、交通ルールについて、ご家庭でお話し合いをしてみたいかががでしょうか。

朝の子どもたち

学校が再開され、通学路を子どもたちが元気に登校している姿を見ると、元気をもらうような気がします。

朝、7時半頃、仕事に向かうのですが、信号機の無い横断歩道を渡る子どもたちの手前で車を止めます。渡り終わった子どもたちは、丁寧に一礼してくれます。車を止めるのは当たり前なのですが、なんだか気持ちの良い朝でした。



子育てに悩みはつきもの。気になること等があったら、一人で悩まず、いつでも気軽に、ご相談ください。一緒に語りましょう。

ほっとルーム： 教育委員会 社会教育課内
TEL 21-5130 : FAX 36-5044

※ ご希望があれば、長子に限らず、どの学年でも訪問いたします。

県の相談機関

かごしま教育ホットライン24
TEL：0120-783-574（携帯電話はつながりません）
TEL：099-294-2200



「ほっとルーム」の出前サロン 「おあしす」とは？



「ほっとルーム」の出前サロン「おあしす」は、小学校や幼稚園の部屋をお借りして、保護者の方々の悩みや頑張り等を語りあう場です。保護者のアンケートに、「小学校1年生長子の家庭訪問をされていますが、他の学年の保護者にも、悩みがあります」とあり、平成23年度から開設したものです。



本年度も、開設しようと思っていますが、現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開設を控えております。今後は、状況を見ながら、検討して参りたいと思います。砂漠の中の「おあしす」のように、安らぐ場になることを願っています。

お勧めの本です。親子で読んでみませんか？



母さんやぎが、森に出掛けると、やぎの家におおかみがやってきます。子やぎたちを守るために母親が取った行動は・・・。



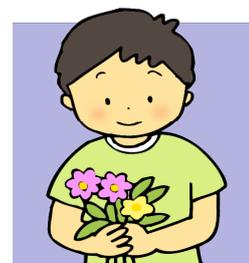
王さまライオンの食事会に招待された9匹の動物たち。算数が楽しくなる絵本。



戦争で故郷を追われ、過酷な暮らしの中、わずかなお金でパンを買いに行った父親が持ち帰ったのは世界地図だった。

おかあさんのびょうき

おかあさんが ねていました
よる おなかがいたかったんやて
びょういんへいった
おとうさんは しゅっちょうでいません
それでも
おかあさんは おきてきて
ばんごはんを つくってくれた
ぼくは おおきなこえて
「いただきます」といった



(小1の児童作文)

